

補助金等評価シート

●基本情報

補助金名	アピアランスケア支援助成金						所管課	健康推進課
予算費目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	保健衛生総務費	事業	保健衛生事務事業費
	節	負担金、補助及び交付金	細節	補助金	細々節	アピアランスケア支援助成金		
総合計画	基本方針	2	誰もが生き生きと_生涯元気で暮らせるまちづくり			政策分野	3	健康
	施策	1	保健・医療			主な取組	Ⅱ	健康づくりの推進
交付開始年度	令和 6 年度		継続年数	1 年		終了・見直し（予定）年度		令和8年度
法令・例規等	根拠法令							
	要綱名	木津川市アピアランスケア支援事業実施要綱						
分 類	個人補助				市が独自の政策判断により、利用者等の負担軽減や個人に対する扶助的要素を含んだ支援を目的とするもの			
目 的	がん患者の方のがん治療に伴う心理的負担の軽減、社会参加の促進等を支援するため、ウィッグ又は乳房補整具等の購入費用の一部を助成する。							
内 容	がん患者の方のウィッグ又は乳房補整具等の購入費用の一部を助成する。府補助金の対象者は、40歳未満の方。							
補助率の設定	定率補助	補助率	1/2			上限額	市：ウィッグ等 20,000円 補整下着 10,000円 府：10,000円	

ガイドライン対象	対象	対象外の理由	
----------	----	--------	--

●補助金等の状況

予算（要求）額	令和6年度		令和7年度		令和8年度（予定）	
	548,000円	前年度比	993,000円	前年度比	1,000,000円	前年度比
財 源	特定財源	0円	15,000円		140,000円	933%
	一般財源	547,086円	682,986円	125%	860,000円	126%
	特定財源率（％）	0%	2%		14%	927%
補助対象事業費（見込）	3,479,059円		3,264,792円	94%		
補助金額（見込）	547,086円		682,986円	125%		
補助率（％）	16%		21%	133%		
補助の実績（予定）	助成申請者数 30名 40歳未満の申請者は0名であり、府補助金の対象者は0名のため、特定財源は0円となった。		助成申請者数 38名 40歳未満の申請者は3名であり、府補助金の対象者は3名のため、特定財源は15,000円となった。		助成申請者数（予定） 56名	
※ 団 体 運 営 費 補 助 の み	交付先団体における年間予算額					
	補助金の占める割合					
	令和6年度の交付先団体における繰越金					
	補助金と繰越金の割合対比					

●成果指標・目標

成果指標			
実績・目標値	令和6年度【実績値】	令和7年度【実績値】	令和8年度【目標値】

●基本的な視点

検証項目		チェック	特記事項
公益性	事業の目的や内容に明確な公益性が認められるか	○	
必要性	社会経済情勢の変化や市民ニーズ等の変化に的確に対応しているか	○	
	補助事業の目的や内容について、行政が関与する必要性があるか	○	
	所期の目的を達成しているものではないか	○	
有効性	補助事業の目的に沿った成果があり、補助金に見合った効果が挙げたか	○	
	行政の直接執行や事業委託と比較し、補助金等による執行が最適な手段か	○	
	少額又は申請件数の少ない補助金等について、継続する必要性があるか	○	
妥当性	補助対象経費は、公金で補助することが妥当であるか	○	
	補助率や補助金額は社会経済情勢等や他自治体と比較し適切か	○	
公平性	必要性などが検証されることなく、同一の対象者に対し、長期間にわたり補助金等の支出をしていないか	○	
	明確な理由なく補助対象者を特定するなど、交付先に偏りがないか	○	
透明性	個別の要綱が制定されており、申請に係る書類の様式が定まっているか	○	
	補助金の概要、要綱等がホームページ等に掲載されているか	○	

●見直し基準

項目		適否	特記事項
1	ガイドラインに基づく必要事項・申請書類等が規定された補助金等交付要綱が整備されている	○	
2	補助率は補助対象経費の1/2以下である	○	
3	対象経費を明確にしており、公共性・公益性が伴わない経費は対象外としている	○	
4	前金払・概算払を行っていない、もしくは、補助金等交付要綱に基づく規定・様式により適正な支給を行っている	○	
5	交付先団体の繰越金等を含めた財務状況からみて補助は適正である（団体運営費補助のみ）	—	
6	交付先団体の事務局が適切に運営されているか（団体運営費補助のみ）	—	

●今後の方向性

方向性	☒ 現行のまま継続 ☐ 見直し継続 ☐ 廃止	
現行のまま継続とする理由 見直し内容 又は 廃止理由	がん患者の方のウィッグなどの購入費用の一部を助成することにより、がん治療に伴う心理的負担の軽減、社会参加の促進等を支援することから現行のまま継続すべきと考える。	
見直し・廃止の時期		